

同志社大学(学部入学定員:6,035人(平成26(2014)年度))

【構想の目的・育成するグローバル人材像】

同志社大学は、建学の精神である「良心教育」を実現するため、教育理念として「キリスト教主義」、「自由主義」並びに「国際主義」を掲げている。本構想は、高度な外国語運用能力を基礎的資質としつつも、キリスト教の徳育に基づき、**自由でのびやかな進取の気性に溢れ、「良心を手腕に運用する」ことのできる、「考動する」グローバル人材(Global Competenceを有する人材)を輩出**することを目的とする。

【構想の概要】

本構想では、有機的に連携した2つの教育プログラムである、留学を含む教育実践取組の「留学型」と、国内にいながらグローバル人材と成り得る教育を実践する取組の「国内型」を設定する。これによって、最終年度には「**留学型**」1,800名、「**国内型**」1,200名のグローバル人材を育成できる環境・プログラムを創出し、リベラル・アーツ教育を基盤とした教育等の取組の実施によって国内大学のグローバル化を牽引する。

■ 教育課程の国際通用性の向上

○ 教育課程の国際通用性の向上のための取組

ラーニング・コモンズにおいてアカデミック・インストラクターや語学能力の高い大学院生のラーニング・アシスタントによる学習支援を継続して行った。利用学生も増加しており、平成26年度の実績として、1,051件もの相談が寄せられた。また、ナンバリング制度の導入作業が完了した他、英語による授業科目の量的・質的拡大を図るために、グローバル教育センターの設置を決定した。

○ 戦略的な国内外への教育情報の発信

本事業の取組内容や成果等について、本学ホームページ(英語・ハングル・繁体字・簡体字での掲載を含む)やFacebook及び国際センター独自Facebookを通じた発信、取組紹介パンフレット等の作成、また雑誌等への広告掲載、採択大学共同での各種広報活動を展開することで、広く社会へ教育情報の公表・紹介を行った。

○ 事務体制のグローバル化

内定者の入社前研修や語学資格試験受験料補助制度を継続して実施。学生向けに行っているTOEIC講座を職員にも開放したり、海外提携校への派遣を行うなど、英語力向上の支援を行った。また、グローバルマインド研修や職場で役立つ英語コミュニケーション研修等を実施、より実践的な能力の向上に努めた。

■ グローバル人材として求められる能力の育成

○ 正課・正課外での取組充実

高度な英語運用能力修得を目指す「Intensive Courses for TOEFL (ICT)」のPractice及びTutorialの2科目のクラス数を大きく増やし、37クラス、総収容定員が740名となった。授業外での取組として、ICT担当教員による効果的な学習方法を紹介する「TOEFLセミナー」やテスト直前の補講「TOEFL直前夏期特別講座」を開講した。また、課外講座のTOEIC対策講座、TOEFL対策講座についても、学期中に週2回実施するもの、1日完結のもの、長期休暇に集中して実施するもの等、より多くの学生が受講できるよう多様なプログラムを提供した。

■ 語学力を向上させるための入学時から卒業時までの一体的な取組

○ 入試における中等教育段階までの外国語力・留学経験等の適切な評価

一般入試の「英語」では、読解力と思考力を中心とした総合的な英語運用能力を試している。本学の英語問題の特色は長文読解であり、高校卒業レベルの英語運用能力だけではなく、大学において専門性や教養を養う基礎となる論理的思考力も同時に求めている。

○ 効果的な語学教育及び教育体制

「Go Global」ポートフォリオについて年度初めより説明会を実施し、学生のシステム認知度を上げることにより利用促進を図り、利用者数が倍増した。また、プレイメントテストに語学能力試験CASECを利用し、全学統一方式による英語の習熟度別クラス編成をまず京田辺校地の全学部(6学部)から開始、学期末試験でもCASECを再度受験させ習熟度別クラスによる効果を検証する等、授業運営の向上に活用した。

■ 教員のグローバル教育力の向上

○ 教育体制のグローバル化

平成28年度からグローバル教育センターを開講し英語による授業をより多く全学に提供する。これに伴い国際公募による外国人教員、海外での教育経験または外国語による教育経験のある教員の採用を推進した。

○ グローバル教育力向上のための取組

平成24年度より実施している「英語で授業を実施する教員のためのFD研修」をより受講しやすい形で今年度も継続して実施した。

■ 日本人学生の留学を促進するための環境整備

○ 動機付けや留学を促進するための取組/留学中から帰国後にわたるサポート体制

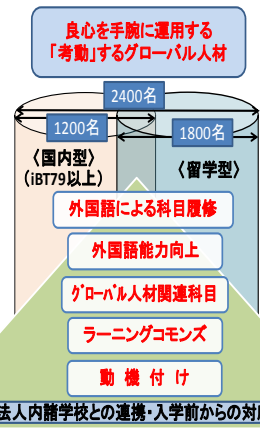
ラーニング・コモンズにおいて留学コーディネーターや留学アシスタントによる相談を継続して行った。今年度の留学アシスタントはConversation Partnerを兼任し、留学前後に外国語での会話練習が気軽に出来る機会を提供した。国際センターの学生組織SIEDによる国際交流活動を本格的に始動させ、60日間120企画で1,876名もの留学生や日本人学生が参加する等、学生主導の異文化交流が大幅に拡大した。また、国際的に活躍したいと考える学生に対して1ヶ月間に亘ってキャリアセンター主催で全学のイベントを網羅したGlobal Career Fairを実施した。留学や語学からキャリア形成までをテーマにグローバル企業や国際機関で働く方々等を講師に迎えて多彩なプログラムを展開し、正確な情報提供とグローバルキャリア観の醸成により充実した学生生活が過ごせるよう支援した。また、帰国のタイミングでグローバル人材向け合同企業説明会を3日間開催し、就職活動の不安に対応した。



'Go Global' Passport

Go Global, ポートフォリオによる初期目標の設定、進捗状況の確認

同志社大学 グローバル人材育成推進事業の概要



○ 海外インターンシップ、留学プログラムの拡充

当初計画よりも1年前倒しで海外インターンシップ科目を設置し、学生は6月～7月に事前講座を受講した後、20日間アメリカにてビジネス研修と現地日系企業での企業実習を行い、帰国後は成果発表を通じてプログラムの効果を深めた。学生アンケートを参考に、今後は危機管理を強化する。また、新たなサマープログラムを3件、平成27年度より提供する。各学部でも独自の留学プログラム開発を行っており、平成26年度は2件のプログラムを新設した他、異文化体験や語学研修、インターンシップなど多様なプログラムの更なる提供を行うべく、平成27年度からの実施に向けプログラム構築を進めた。



SDGによるイベントの様子

卒業・修了時に学生が修得すべき具体的能力

同志社大学が目指すグローバル人材とは、良心に基づいて、自らの責任で思考し、行動できる、「良心を手腕に運用する」「考動する」人材である。卒業時まで学生が修得すべき具体的能力としては、① TOEFL-iBT 79点を基本標準とする高度な外国語運用能力、② 日本と世界の近現代史及び世界の諸宗教についての十分な理解力、③ 専門教育によって培われる専門領域の知識、④ 他者を理解し、他者に配慮できる、バランス感覚に優れた感性と品性、⑤ グローバル社会における「公正」と「正義」の実現を求める高度な倫理性が挙げられる。

本構想において実現する達成目標及び実績

全 学		達成実績				達成目標	
		2011	2012	2013	2014	2015	2016
外国語力スタンダードを満たす学生数				360人	517人	909人	1,200人
うち海外留学未経験者数(A)				230人	260人	443人	579人
海外留学経験者数(B)		693人	729人	565人	769人	1,330人	1,800人
卒業[予定]者数(C)		5,505人	5,679人	5,782人	6,166人	5,753人	6,015人
比率((A+B)/C)				13.7%	16.7%	30.8%	39.6%
神	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		2(1)	5(5)	8(4)	9(6)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	15/55	14/64	19/68	14/82	20/61	27/60
文	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		108(64)	105(49)	110(35)	120(43)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	140/655	143/666	113/643	138/704	210/670	235/670
社会	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		12(6)	16(6)	56(15)	63(40)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	34/449	60/376	69/431	78/457	106/426	120/450
法	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		94(71)	90(64)	150(50)	155(45)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	70/870	77/920	61/890	75/875	184/860	236/850
経済	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		40(23)	39(17)	80(78)	90(80)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	192/850	172/850	95/867	79/883	222/850	245/850
商	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		41(20)	68(47)	140(110)	148(135)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	149/846	132/881	94/870	124/896	196/831	223/850
政策	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		10(8)	45(22)	48(9)	58(30)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	35/331	39/392	37/365	69/446	95/375	110/375
*文情	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点、国連英検A級相当		17(11)	11(4)	42(19)	47(30)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	14/256	47/280	30/268	38/262	54/280	71/280
理工	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		15(12)	27(20)	80(74)	95(90)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	11/780	19/738	17/828	28/875	50/760	110/760
*生命	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		10(8)	11(10)	25(16)	48(28)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	20/202	13/212	16/262	9/275	20/210	46/210
*ス健	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		5(3)	6(5)	25(22)	39(36)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	5/135	3/160	5/160	6/146	23/156	40/210
心理	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当		6(3)	12(11)	25(11)	28(16)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	8/76	10/140	9/130	10/164	30/154	37/150
[英語]*GC	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点相当、IELTS6.0		0(0)	54(0)	80(0)	80(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-/-	-/-	-/-	66/66	80/80	80/80
[中国語]*GC	卒業時の外国語力スタンダード	中国語検定2級、あるいは漢語水平考試(HSK)5級		0(0)	28(0)	40(0)	40(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-/-	-/-	-/-	35/35	40/40	40/40
*GR	卒業時の外国語力スタンダード	TOEFL-iBT 79点、CEFR B1相当合格者		0(0)	0(0)	0(0)	180(0)
	海外留学経験者数/卒業[予定]者数	-	-	-/-	-/-	-/-	180/180

*文情：文化情報学部、生命：生命医科学部、ス健：スポーツ健康科学部、GC：グローバル・コミュニケーション学部、GR：グローバル地域文化学部 単位(人)
 ※構想調査において各学部の達成目標として設定していた海外留学経験者数に一部卒業[予定]者数に該当しない数値が計上されていたため、正確な数値へ修正した。
 但し、最終年度における達成目標数値の変更はない。

※1) 学部数が多く、本表が1頁以内に収まらない場合は、「海外留学経験者数」の期間別内訳を省略してもかまわない。
 ※2) 「外国語力スタンダードを満たす学生数」の学部ごとの記入欄の()内は、外国語力スタンダードを満たす学生数のうち「単位取得を伴う海外留学未経験」の学生数を示す。
 ※3) 上記の「海外留学経験者数」は、いずれも単位取得を伴う海外留学経験者数であり、単位取得を伴わない海外留学経験者は含まない。